

川越まつり

10月14日(月)・15日(火)



特集
新河岸川



下新河岸の船着き場風景 (大正2年、旭橋周辺)

舟運の歴史をたどる

松平伊豆守信綱が開いたといわれる新河岸川の舟運。約300年間、さまざまな物資と人々の夢を乗せた船が、江戸と小江戸を行き交いました。

新河岸川の舟運は、江戸時代の初めから明治時代にかけて、過去三百年間も重要な輸送機関として隆盛を極めていきました。

隆盛を極めた舟運三百年

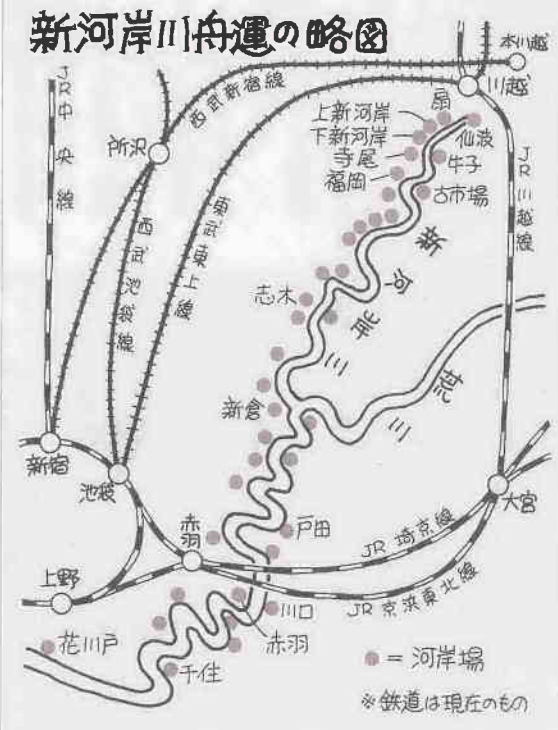
新河岸川が初めて輸送に使われたのは、寛永十五年(一六三八)のこと。川越城主・堀田正盛が仙波東照宮の建築用材を荷揚げするため利用したと、「寺尾川岸場由来書」に記されています。そして、その翌年、島原の乱を鎮定した功績により川越城主に栄転して来

今日のように交通機関が発達する以前の交通手段は、馬やカゴで川越街道などを利用する陸上交通と、海や河川などを利用する水上

たのが、松平伊豆守信綱。赴任するとすぐに、川越城の拡張、城下町の整備を手がけるとともに、江戸との提携を強化、北関東の防備の要衝とするため、水路の開さくにも着眼したようです。

新河岸川舟運の始まりは、はっきりわかっていませんが、「新編武蔵風土記稿」には、正保元年(一六四四)とも寛文二年(一六六二)とも記されています。また、「寺尾川岸場由来書」には、慶安四年(一六五二)、上

新河岸川舟運の始

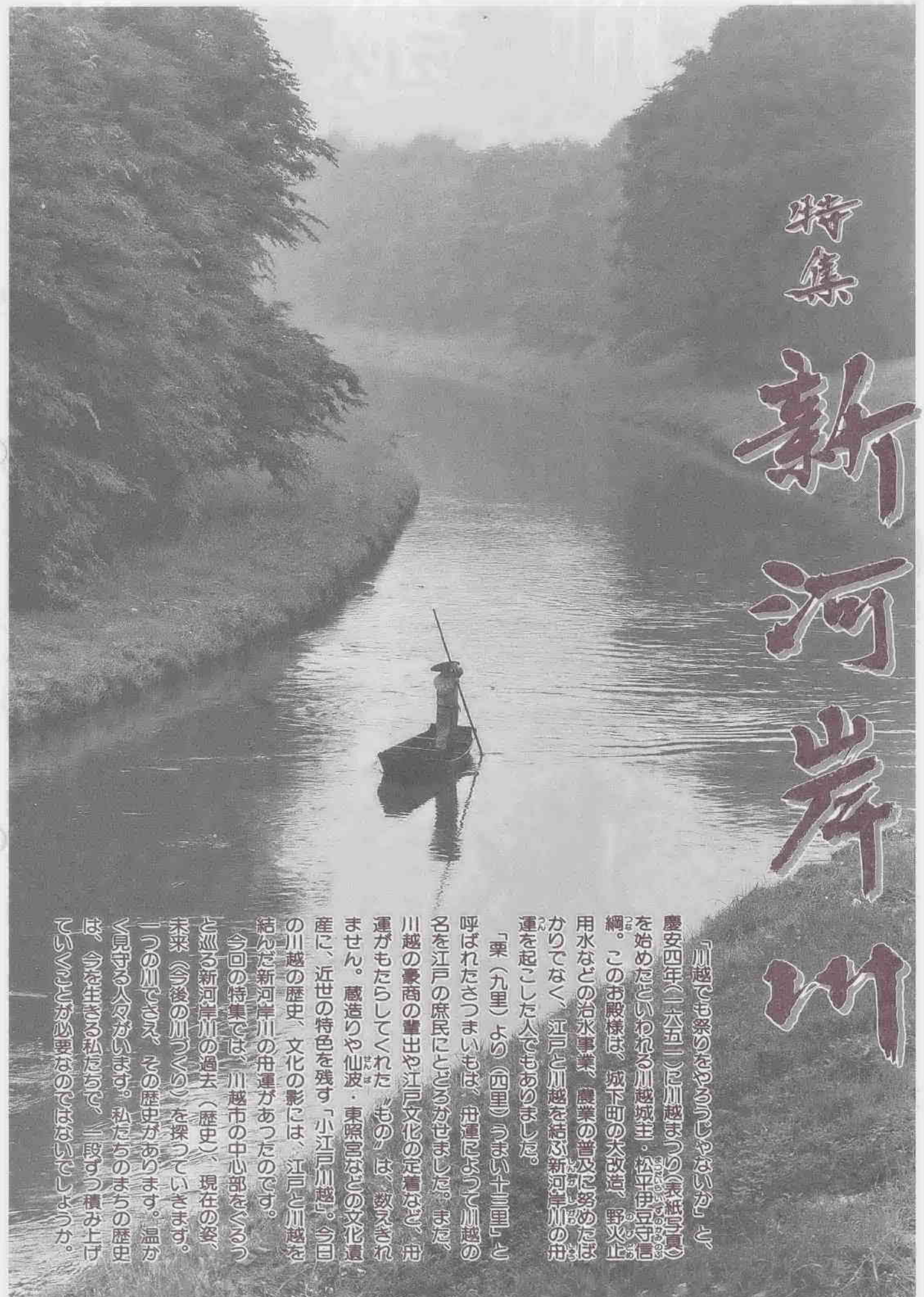


■仙波・東照宮(小仙波町1)
寛永10年(1633)、天海僧正が創建。寛永15年(1638)の川越大火で延焼。同年、新河岸川を上り、江戸から再建のため用材が運ばれた。

舟運の歴史をたどる



新河岸川



特集 新河岸川

「川越でも祭りをやろうじゃないか」と、慶安四年(一六五二)に川越まつりの(長紙身置)を始めといわれる川越城主・松平伊豆守信綱。このお殿様は、城下町の大改造、野火止用水などの治水事業、農業の普及に努めたばかりでなく、江戸と川越を結ぶ新河岸川の舟運を起こした人でもありました。

「栗(九里)より(四里)うまい十三里」と呼ばれたさつまいもは、舟運によって川越の名を江戸の庶民にどこまで広げました。また、川越の豪商の輩出や江戸文化の定着など、舟運がもたらしてくれたものは、数えきれません。蔵造りや仙波・東照宮などの文化遺産に、近世の特色を残す「小江戸川越」。今日の川越の歴史、文化の影には、江戸と川越を結ぶ新河岸川の舟運があったのです。

今回の特集では、川越市の中心部をめぐって巡る新河岸川の過去(歴史)、現在の姿、未来(今後の川越)を探っていきます。

「この川でさえ、その歴史があります。温かみを感じる人々がいます。私たちのまちの歴史は、今を生きる私たちが、一段ずつ積み上げ、その歴史が必要なのは、いつまでか。」

交通でした。水上交通の一番の利点は、一度に大量の荷物を運べる(運搬経費が安い)ということです。そのため、新河岸川の舟運は、川越地方の一大運送路として脚光を浴びました。陸路を通ってきた甲州や信州などのたくさんの荷が川越に一度集められ、河岸場から船で



▲船積み問屋「伊勢安」の店構え(明治3年建造)

◀新河岸川河岸場復元模型

(明治時代の旭橋周辺、市立博物館展示品)

江戸に運ばれていったのです。ところで、舟運にも、海洋船と同じように荷物や人が集まる「港」が必要です。この港が、「河岸」と呼ばれているのです。新河岸川沿いには、盛時は二十か所余りの河岸がありました。そして、川越には扇河岸、上新河岸、下新河岸、牛子河岸、寺尾河岸と古市場河岸、明治初年に設置された仙波河岸を合わせると合計七つの河岸がありました。このうち、扇河岸から寺尾河岸までの五つの河岸は、特に「川越五河岸」と呼ばれていたものです。船数は、旭橋際に建つ船積み問屋「伊勢安」にある「船数取調御方書之控(安政六年(一八五九)によると、上新河岸二十二、下新河岸二十一、扇河岸二十二、寺尾河岸十一、牛子河岸四、上・下新河岸共有二、合計八十二艘あったことがわかります。それに五河岸以外の個人持ちの船を加えれば、百艘以上。

運ばれた荷と船の種類

舟運によって輸送された荷には、江戸に送る下り荷と江戸から川をさかのぼる上り荷がありました。船積み問屋「伊勢安」には、寛政五年(一七九三)から昭和十代にわたる運賃表も、ほぼ全部そろって残されています。これによると、時代によって変化はありますが、寛政時代ごろの下り荷は俵物(米・麦、しょうゆ、綿実、炭、建築資材、杉皮、石灰、そうめんなど。一方、上り荷は干鰯、ぬか、灰、油、太物(反物)、砂糖、塩魚、石、塩、日常雑貨などであったことがわかります。上り荷に干鰯、ぬかなどの肥料が目立つのは、元禄・享保期の新田開発と関係があります。松平信綱以降の新田開発政策により、武蔵野はしだいに開墾されていきました。元禄

このほか河岸場のすみで取り引きしていた、葛西方面から上ってきた肥船もあつたそうです。すから、かなりの数の船で新河岸川がにぎわっていたことになりました。



齋藤貞夫さん 53歳・砂新田

夢の中で、船頭さんと思い出話
船積み問屋「伊勢安」の三男として生まれ、家に残された、たくさんの資料を整理する父親の姿に影響を受けたことが、研究を始めたきっかけでした。以来、約30年間、新河岸川の舟運に取り組んできて、今では私のライフワークになりました。最近では、夕方、暇があると日枝神社や旭橋付近を散歩しています。「江戸から早舟が着くころだな」と思うと、その辺りに当時の河岸場のにぎわいが見えてくるんです。夢の中で、船を操ってきた船頭さんと思い出話をしたこともありますよ。新河岸川は、一時は下水川となっていました。最近はずいぶんきれいになったと思います。河岸場を再現するとか、水上バスを運航するとか、現代風の川に生まれ変わって欲しいですね。

父の代まで船頭でした



佐野理助さん(79歳・砂、左)

佐野大六さん(74歳・砂、右)

父の代まで船頭でした
若いころは早舟、年を取ってから大正十二年まで並舟の船頭をしていた父を持つ、佐野さんご兄弟に話を伺いました。理助 十一歳のとき、父の船に乗せてもらいました。一か月間の船旅中は、船の前の屋根があるセジで、炊事したり寝たり。船べりを歩くように、肩に当たったさおで力強く船を押す姿が印象的でした。大六 小柄な父でしたが、二十六貫(約

ベリ・ドゥエルさん

42歳・砂新田3

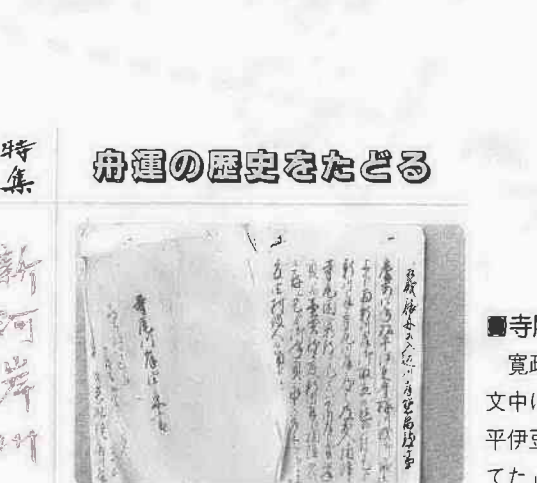
東京国際大学助教授
川越いも友の会会長
米 オレゴン州 セールム市出身
昭和49年から川越市在住

舟運ルート再現で、日本の水文化に

昭和63年、菊の花が満開な時期に、7艘の釣り船に分乗した「舟運ルート再現」が行われました。車や人が通らない船旅、静かな様子に自然と一体になった感じを受け、日本の水文化に接することができました。私のふるさとでは、ウィラメット川で水泳をしたり、カヌーやボートで遊んだり、川を觀賞したりと、多目的に川を利用しています。また、サケが上ってくる姿を見ると、まちじゅうが「大感激」になります。しかし、30年くらい前までは下水が流れ、遊泳禁止になるほどの死んだ川でした。それが、市民運動から行政が動き、長い年月をかけ今の姿に復元できたのです。

こうして、新河岸川の舟運は、いつしか人々から忘れ去られていきました。しかし、舟

運が消滅してから約半世紀後、その「歴史」は人々の活動によってよみがえってきたのです。新河岸川の浄化活動を続けている「新河岸川を守る会」、「新河岸川をきれいにする水辺会」、「郷土高階愛好会」などの団体が、地道な活動を展開しています。また、現代に舟運のルートを再現しようという試みもありました。昭和五十七年には、滝の下から志木・いろは橋まで、二十数名が参加した南公民館の舟下り、昭和六十三年にも、川越いも友の会、郷土高階愛好会、福原・高階公民館共催で、中福の農家宅からさつまいもの俵を積んで、浅草のいも問屋まで、二日間かけた再現が行われています。



寺尾川岸場由来書(河保氏蔵)

寛政10年(1798)に書かれたもの。文中には、「慶安4年(1651)、松平伊豆守が上・下新河岸を取り立てた」旨も記されている。

舟運の衰退と昭和の再現

約三百年間にわたって活躍した新河岸川の舟運に終わりを告げさせたのは、近代化の波。鉄道の敷設と河川改修でした。

明治二十二年(一八八九)、東京西北部の商品流通の流れを大きく変えた新宿八王子間の甲武鉄道(現在の中央線)が開通。明治二十八年(一八九五)、川越・国分寺を結ぶ川越鉄道(現在の西武線)。さらに、明治三十九年(一九〇六)、久保町・大宮を結ぶ川越電気鉄道(昭和十五年廃線)の開通で、東京へは三時間足らずで行けるようになった。大正三年には、新河岸川とほぼ平行して走る東上鉄道(現在の東武東上線)が開通し、お客はず

推察できる一例です。また、早舟は、夕方新河岸を船出して、翌朝の八時ごろ千住に、昼近くに終点の花川戸に着きました。夜通し川を下ることから、船頭が眠気ましましやお客へのサービスで歌った

とされるのが、先述した「川越舟歌」です。この歌詞の中には、艶っぽいものも多くみられます。へ九十九曲がり仇では越せぬ 通い船路の三十里



昭和63年に行われた「舟運ルート再現」。すげがさ、はんでんを身にまとった参加者は、浅草へと向かった。

千住女郎衆は錨か綱か 今朝も二はいの船止めた へ七つ八つから手習いしたが はの字忘れていろばかり

九十八キログラム)の酒だるを担げる力がありました。浅瀬ができる冬の時期、川に入って船を持ち上げて通すため、力がなければ動まらなかったんですね。



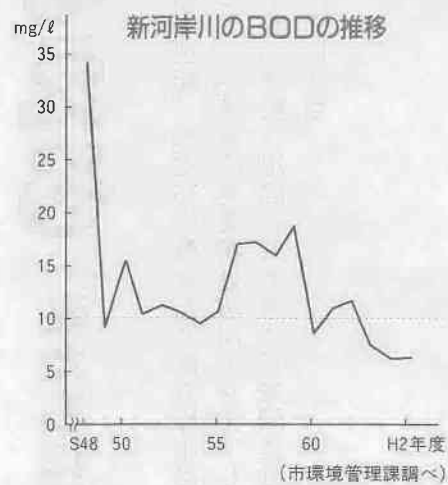
明治30年代ごろの父・佐野保次郎さん

きれいな川に戻っています

水質の汚れを表す尺度に、BOD（生物化学的酸素要求量）という単位があります。BODとは、水中の汚れが微生物の働きで分解されるときに消費される酸素の量。この数字が多いほど水が汚れていることになり、10mg/l以上になると魚が住めない状態となります。

下のグラフは、新河岸川の汚れ具合を、BODの数値で示したものです。測定が始まった昭和48年度のBODは、34.2mg/l。それが翌年度には、9.1mg/lと急激に減少。昭和50～62年度は、8.6～19.0mg/lの間を変化し続けていました。そして、魚が住める状態が維持できるようになったのが、昭和63年度から。昨年度は、6.5mg/lでした。

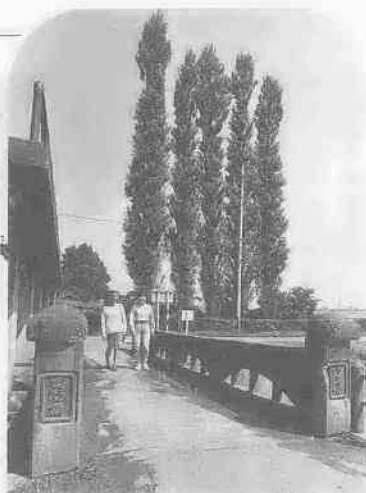
ところで、1人1日当たりが発生するBOD量は、約43,000mg/日。内訳は、し尿＝13,000mg/日、生活雑排水＝30,000mg/日です。そのまま川に「たれ流し」すると、とんでもない量の汚濁物質がばらまかれることとなります。ちなみに、昭和48年度末の市内の下水道普及率は37.5%（全国＝19.5%）、昨年度末では60.4%（同＝44.0%）です。



▲散策路（末広町3）
川沿いには擬木のサクが配置され、川辺まで行ける所もあります。きれいなコイが気持ち良さそうに泳いでいました。



▶ボプラ並木と田谷橋（宮下町2）
遠くから2本に見えた木が、近くと5本ありました。



▲新河岸川の起点（上野田町）



▲仙波河岸跡（仙波町4）
往時の面影を、池と生い茂った木々が物語っているようでした。

▶不老川と合流岸町1
5分ぐらいの間に、2匹も魚が釣れました。



▲伊勢安（下新河岸）
明治3年建造の建物。昔の帳場で、齋藤理一さん（69歳）が温かく迎えてくれました。建物の迫力に、「舟運は、盛んだったんだな」と感激。



■川に捨てられているモノ
空き缶やビニール袋のほか、オートバイ、冷蔵庫までも川に捨てられている。処分まで愛着を持つのが、使う人の義務——。



川沿いを歩く

現在の新河岸川は、どんな川なのでしょう。西小仙波町二丁目に住む齋藤香さんに新河岸川沿いを歩いてもらい、川に潜む魅力を探してもらいました。お相手は、市立博物館の本多敦子学芸員です。



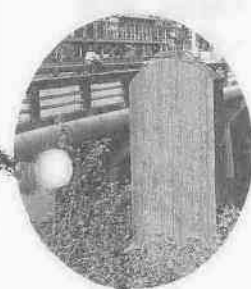
▲濯業公園（喜多町）
平成元年に完成した市内最初の親水公園。地元の人々、新河岸川を守る会、県川越土木事務所、市の連携のもとに生まれた公園と聞きました。



▼“ドラムカン”のトンネル（仙波町4）
ドラムカンをかまぼこ状に切ったようなトンネルの上は、国道16号です。



▲旭橋際に建つ記念碑（下新河岸）



▲新河岸川の旧河川（古市場）
河川改修前の川は、ここを流れていました。川幅は、私の頭の後の段まであったそうです。

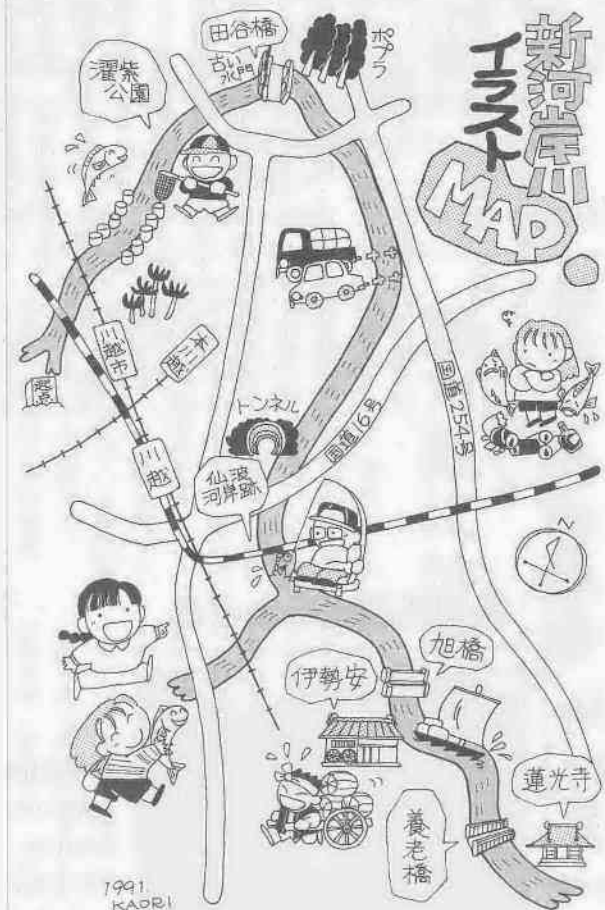
▲新河岸川放水路（茨井）
整備された護岸で、ひなたぼっこもいいネ。



▶蓮光寺の山門（茨井）
朱色の門が、川に面して建てられています。



さいとうかおり 21歳
西小仙波町2
日本大学芸術学部で、ビジュアル・コミュニケーションを専攻。平成元年、川越百万灯夏まつりのワッペンをデザイン。「将来は、イラストの仕事をしたいな」が夢。



特集 川沿いを歩く

新河岸川

明日の川を考える 【私たちができる川とのかきあい】

舟運が終わりを告げて、約半世紀。私たちに残された新河岸川は、「歴史のあるトブ川」だったのでしょうか。それとも、「未来のある身近な川」なのでしょうか。ここでは、新河岸川の浄化に取り組む人たちの活動、川に対する考え方を聞きながら、私たちにできる川とのかき合い方を考えてみましょう。

一三、〇〇〇世帯の浄化活動 新河岸川を守る会

戦後、生活排水やゴミ、その悪臭とカ・ハエの発生などで、汚れてしまった新河岸川。自分たちの手で環境整備ができな

河童の姿が見られたらいいネ

川越河童村



ゴミゼロ運動の日には、清掃する人々の姿が



▲木下会長

上流公害防止推進会」が結成されました。昭和六十一年、同会は「新河岸川を守る会（木下雅博会長・76歳・元町二）」に名称を変更。現在、二十八自治会・約一万三千世帯の人々がゴミ拾い、雑草刈りなどの河川浄化、下水道整備の促進要望、イベントの実施、親水公

八月二十三日（金）二十五日（日）、県立図書館で開かれた「河童村祭り」。河童人形、河童のお面などの河童グッズのほか、川で拾ったゴミも展示、河川の環境美化について訴えました。平成元年発足の「川越河童村」。伝説やことわざなどに残る河童を研究し、河童の住める自然を取り戻そうというのが、同村のねらい。二十七人の村民は、千賀裕太郎村長（43歳・野田町一）の「ゆうがたろうた」をはじめ、「あらよよいな、



河童グッズを手に、はいチーズ

「デンデレデン」などの河童名を持ち、月一回の例会に出没。現代の河童たちは、河童のキーホルダーや切り絵作りなどの「いたずら」を繰り返しています。「水辺の環境づくりは、自然的な川岸を残すだけでなく、雑木林のような周りの自然も考えて整備していくことが大切です。その環境づくりは、住民と行政との共同作品。自然、文化、景観、遊びなどを含めた多面的な整備と活動が、今、求められています。」農業水理学を研究する「ゆうがたろうた河童」は、東京農工大学助教授でもあります。

声 みんなで、きれいな川に



美濃佳那子ちゃん 7歳・古谷上

川は、きれいにしようと思えば、きれいになります。その方法は、シャンプーや洗剤をあまり使わないこと、ゴミを捨てないこと。みんなで協力しようと思います。

声 主婦にできる協力を



発知陽子さん 60歳・石原町2

油は固めたり、チラシてふいたりしてから、燃えるゴミで出しています。ひとりひとりが気を使えば、川もきれいに。主婦も参加できる、浄化活動の一つではないかと思えます。

声 思い出話を後世に



河野保さん 79歳・寺尾

船の下を縦横に潜って自慢しあった子どものころ。ホタルが家に飛び込み、船頭さんが炊事に使った、きれいだつた川。当時の「思い出話」を後世に伝えることが、老人の務めかなと思っています。

みんなで育てたホタルが飛んだ

郷土高階愛好会

家族で始めた河川敷きの清掃活動。それから十年後の昭和六十一年に「新河岸川をきれいにする水辺会（島村一男会長・56歳・下新河岸）」が産声をあげました。七人の会員の守備範囲は、不老川の合流地点から川崎橋まで。河川敷きのゴミ拾い、水辺植物の保護、よみがえらせた五つの湧水池の整備、ホタルの幼虫放流などが主な活動です。日枝社裏の二つのマスがある湧水池は、「背丈以上もあつたゴミの山から、生活用水に使われていたのを復活させた」もの。その水は、昭和六十三年に東京都の保健所で調査してもらった結果、「沸かせば飲める水」と判明したため、遠くからも水をくみに来る人、水遊びをする子どもたちがアトをたたないとか。



復活させた湧水池を整備

「汚いままの川では、だれも目を向けてくれません。まずは、実績づくりから。やがて、川で遊ぶ子どもたちの笑顔が見られたらいいでしょう。のこぼをかみしめる島村会長に、息の長い活動の原点をみたような気がしました。」

川の写真50点を展示



よしおかしげる 吉岡茂さん 写真家・42歳・上福岡市

9月11日（水）～16日（日）、アトレ7階エクセルルームで、新河岸川とその周辺の表情を撮った写真展が開催。川に向かい投網を打つ老人、川面を舞うユリカメ、パワーショベルでさらわれた土に混じって畑に捨てられた雷魚、雪が降り続く川などの写真50点が、訪れた人々の目をひいていました。

企画したのは、6年の歳月をかけて撮影した、写真家の吉岡茂さん。南公民館の舟下りでの8ミリ撮影体験者でもあります。「川の流れに気持ちを合わせるつもりで、ゆっくと撮り続けてきました。特に環境汚染を意識したわけではありませんが、『こういふ川であればいいな』のヒントになればと思ひ、写真展を企画しました。多くの人に、川と親しんでもらいたいですね。」



富士見市・サイクリング道路で 吉岡さんの作品から一

よみがえらせた湧水池

新河岸川をきれいにする水辺会



8月、ホタルの幼虫500匹を放流

「ひとりひとりがゴミを捨てない、汚さないなどのホタルが育つ環境づくりを進めていけば、きれいな川が取り戻せるんじゃないか」と思っています。葛貫龍雄 会長（65歳・砂） 歳時記づくり、舟運ルート再現事業など、地域に根ざした活動を続ける「郷土高階愛好

会」。幼虫飼育や放流池を整備する「ホタルの里づくり」活動も、平成元年から始まりました。今年三月には、高階公民館の「ホタル幼虫飼育」講座生と高階・高階北小学校の子どもたちといっしょに、育てた約五百匹の平家ホタルの幼虫を砂自治会館東側の湧水池に放流。六～八月に、夜空に舞う姿が目撃されました。「延べ百匹ぐらいいは、う化した」ホタルをみんなで見ようと、七月二十七日（土）、高階公民館と共催で「夕涼みとホタルを見る夕べ」を開催。子どもや大人たち約三百五十人が、その姿にうっとり見とれました。夜空を舞うホタル。飛びながら、「まだまだ川越の環境も捨てたもんじゃありません」と、思っていたかも知れません。

明日の川を考える

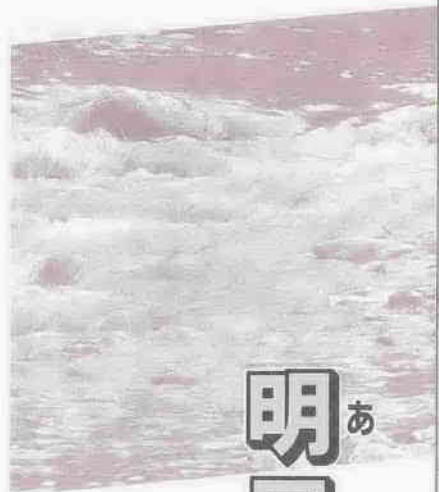
時世（川越駅東口） 川越駅東口再開発事業の一つで、昨年完成。音と光で時を告げる、連続する三角形のパネルのデザインは、新河岸川のさざ波から発想。

特集 新河岸川

あす 明日の川を考える

行政のできる川とのかきあい

今後、新河岸川はどう変わっていくのでしょうか。新河岸川をこよなく愛する童話作家・花井泰子さんと河川管理者である県新河岸川総合治水事務所・小池久所長との対談から、行政の事業の一端や今後の河川整備について紹介。また、市の公園構想も紹介します。



はなゐ やすこ
花井泰子さん (55歳・砂)
童話作家。文芸川越編集委員。「新河岸川の八助」で、第二十二回埼玉芸賞(児童文学部門)を受賞。主な作品に「ともだち100人つくろう」(共著)、毎日小学生新聞連載作「怪電波をつかまえろ」などがある。

治水事業も変わってきています

花井 新河岸川は、毎年のように洪水を起すんですが、昔の洪水と今の洪水の形態は変わってきているんですか？

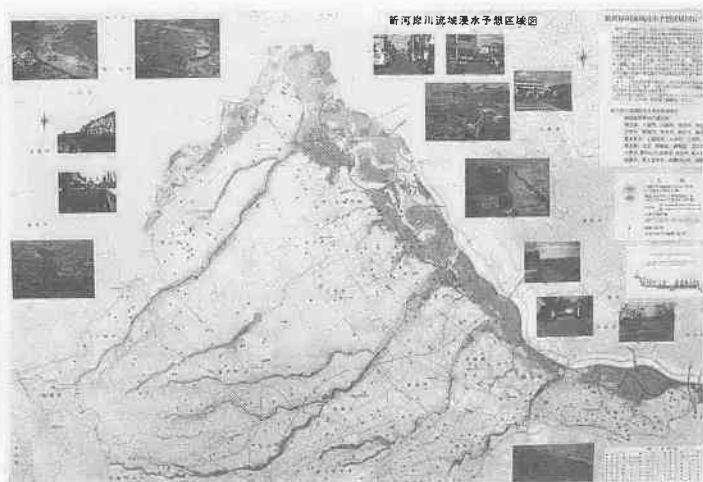
小池 昔の新河岸川流域については雑木林や畑、田んぼなどが広がっていて、雨が降った場合には地下にしみ込んだり、一時ためられたりしていたわけです。それが、昭和三十年代後半から、東京が大きくなって、ベッドタウン化が進み、雑木林や畑の宅地化が川のそばまで広がってきました。道路は舗装されましたので、降った雨は地下に浸透しないで、いきなり川に流れ込みます。昔と比べて速く川

へ流れ込むため、洪水が起きてしまうのです。新河岸川の流域では、昭和三十年代は二〇パーセントぐらいの開発だったんですが、現在ではもう半分ぐらいはまちになってきていますから、そのことでも災害が多くなってきていることが実証されています。

花井 つい先日、すごい雨が降って、私も新河岸川まで見に行きましたが、すごいんですね。川幅が六十メートルぐらいあるんじゃないかと思うぐらいで、舟運があったころの新河岸川はいつもこんなふうだったのかなと思いました。それでいてすぐ水が引くんですね。次の日の午前中に見に行きましたら、もう引いていましたから。

ところで、新河岸川総合治水事務所の活動はいろいろあると思うんですが、今までのようなことをなさってきたのか、そして今はどんなことをなさっているんでしょうか。

小池 大きな課題は、浸水被害の防止で、そのための対策としては当然河川の整備です。新河岸川の流域については、都市化が非常に進んでおり、治水対策が追いついていない面があります。川幅を広げたり堤防を高くすることだけでは追いつかないということで、今まで持っていた自然の治水機能をなるべく保持していこうと考えています。そして、降った雨が一気に川に流れ込まないように流出抑制対策を加え、治水事業に総合的に取り組



昭和62年発表の新河岸川流域浸水予想区域図

新河岸川に生きた八助の人生を、川の移り変わりを背景に描いた児童小説

こんな川づくりを考えています

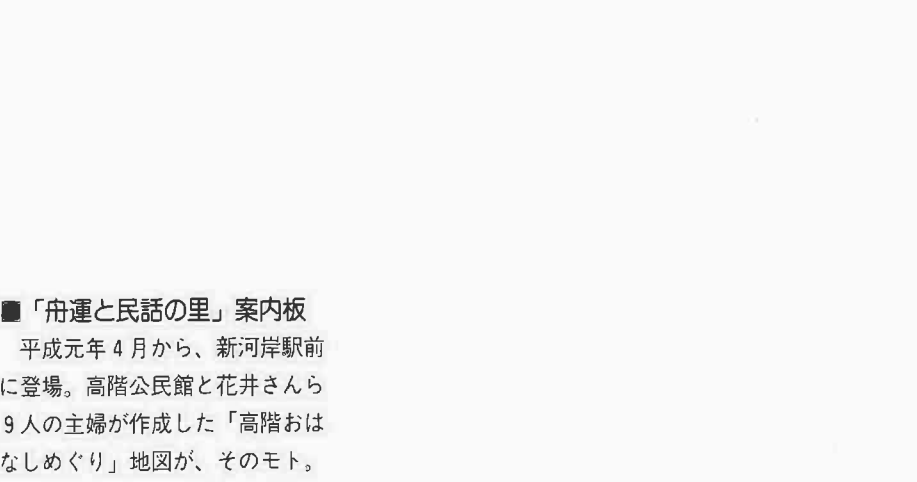
むために、昭和五十七年に新河岸川流域整備計画が策定されました。学校の庭などに一時雨水をためさせてもらいゆっくり出していくなど、川の整備だけでなく、流域のみならずの協力も得ながら事業を進めています。また、昭和六十二年には、新河岸川流域浸水予想区域図というものを発表しております。これは、浸水の可能性のあるところを示した図面で、自分の住んでいるところを確認してもらい、被害を最小限に止めるよう自覚していただくためのものです。災害があった場合は安全な所まで逃げていただくとか、新しく入ってくる人はこういうことを理解しながら家を作りたいと思います。この予想図は当事務所にもありますが、市役所の河川課にも置いてありますので、利用していただければありがたいと思います。

花井 新河岸川は、過去、何回も洪水対策としての河川改修をしています。今後も改修の予定はあるんですか？
小池 新河岸川の流域は、今後、全体的に川



幅を広げていきます。志木市付近では百メートル以上に、川越市旭橋付近にしても七十メートルから九十メートルぐらいの川幅になる予定です。
花井 舟運の時代より広くなるわけですね。ただ、川幅が広くなると、浅くなって川の真ん中に草の生えた島ができてしまうとか、そんな川になりませんか。放置すればそういうことになってしまうと思うんですね。浅瀬を造って砂利を入れてきれいな公園のようにする構想なのでしょうか。それともただ洪水対策として川幅を広げるだけなんですか？
小池 どんな川を造るかということですが、まず、大雨が降った場合でも洪水のない、危険のない川にすることが、私たちの本来の仕事ではないかと思えます。そのことを踏まえて、流域のそれぞれの地域について独自の文化とか歴史、暮らしを考慮して、それらとマッチしたやすらぎのある川や水辺の空間を住む人々に与えていく。そういう河川環境づくりをしていかなければならないと思っています。
計画では、川幅を広げるだけでなく、常時

水が流れる部分と洪水のとき流れる部分に分けて川を整備していきます。洪水のとき流れる高水敷については、河川空間としていつでも使えるようにしておきます。そのために、県でも河川の環境整備事業や水辺環境整備事業に積極的に取り組んでいます。水辺に豊かな自然を取り戻して、親しみのある水辺の環境空間をつくり出し、潤いのあるまちにすることが、各方面でも検討されています。
花井 護岸工事では、コンクリートでやる部分とそうでない部分があると思うんですが、小池 できれば自然を残したいんですが、川の特徴や形状を見ると、コンクリートでやらなくちゃならない所も出てくると思います。その場合にも周辺の環境を考えながら、子どもたちに危険のないよう配するとか、川際へも近づけるようにするとかしたいと思っています。高水敷などの所は芝などを植えて、寝そべったり、野外バーベキューをしたりとか、そういうことに使われたいと思います。河川の整備についても、そういうものを考えながらやっていきたいと思っています。



■「舟運と民話の里」案内板
平成元年4月から、新河岸駅前
に登場。高階公民館と花井さんら
9人の主婦が作成した「高階おは
なしめぐり」地図が、そのモト。

こいけひさし 小池久所長 (51歳)

埼玉県新河岸川総合治水事務所
平成二年、同事務所長に就任。同事務所の主な事業は、河川改修、放水路・調節池の建設、貯留浸透施設の設置など。不老川との合流地点(岸町一)から下流を同事務所、上流を県川越土木事務所が管理している。

明日の川を考える

特集
新河岸川

新河岸川の八助(花井泰子著)…主人公の八助は川沿いに住む農家の六男坊。やがて、小さいときからあこがれていた船頭になる。

花井 川づくりについては、住民の中でもいろいろ考えている人がいると思うんですね。そういう住民の意向や要望はどこまでくみ上げられ、また、どういう形で反映されていくのでしょうか。

小池 河川には管理者がいるわけですから、要望などは管理者へお話しください。新河岸川であれば、埼玉県が管理していますので、県に話していただければいいわけです。ただ、何かものを作って利用するということになる

と、そのものを管理する問題が出てきます。建造物などの管理

自体は河川の管理者はやりませんから、その管理は地元の公共団体またはこれに準ずる団体になります。つまり、つくるものが地元の市町村などで管理ができるようなものであれば、そして地元の市町村が「管理します」となったとき、初めて「河川管理上支障がないものであればいいですよ」となるわけです。住民の皆さんの賛成が得られるようなものであれば、そうしてだれもが利用できるようなものであれば、地元に管理をお願いしてもスムーズにいくんじやないかと思えます。



河川改修後のイメージ図(新河岸川・旭橋付近)

花井 これからだんだん河川の対策がとられて、親しみのある川が出来ていく可能性のあるお話を伺って、たいへん夢がわいてくるわけですが、具体的にはどのような計画があるのでしょうか。たとえば川を使った公園であるとか、遊歩道とかいった計画は、実際になされていくのでしょうか。

小池 当事務所においても、将来の河川空間利用のプランは、いろいろ作ってございます。きょうは、旭橋付近のイメージ図ということ

で、お持ちしています。これについては、まだ私の案の段階ですが、ちょっとご説明します。昔、「舟」を引きあげたところで、現在は駐車場などになっているところは、歴史を踏まえて何か後世に残るものと考えたらどうかと思います。それから、神社の裏からわき水が出ています。高水敷には、ふだんは水が流れていませんから、こういう所にきれいな水が流し、小さな草を植え、ホタルの幼虫が育つようにする、そういうことを考えた公園にしたらどうかと思います。それから、傾斜林がきれいに残っていますので、自然的空間をうまく使いたい

書くことで、新河岸川のPRを

花井 とところで、私は「何々の日」というのをつくるのが好きなんです。「新河岸川の日」とかつくつたらどうでしょう。その日に募金をして、市民一人一円ずつでも三十万円になりますから、川をきれいにするために予算化できないかと思うんです。それには、川に対する意識を持ってもらうことが必要で、それには楽しくなければ。一方的な押しつけではなく、自分たちで考えることが大事だと思いますので、いろんな意見を出してもらい、それこそ建設省がやるとか県がやるとか関係なしに、こういう川であればいいとか、どんな話し合う機会がほしいと思います。

小池 昔は、川に対して強い愛着があったと思うんです。直接川から水を取って、各家庭で使っていたわけですから。それが、今は水道の蛇口一つで水が出るということからして、川に対する愛着がすでに消えてしまっていると思います。「川はものを流すもの」だというイメージを持たれている方が多いんじゃないでしょうか。本来、川はそういうものじゃない、水は大切なものだということを振り返っていただければ、それなりに川を愛する人が増えるんじゃないかと思っています。

花井 自分が生きているときに汚した川をそ

のまま残していくのは、何か苦しいような気がします。擬人化して考えれば、川だって苦しいと思います。私は新河岸川が好きなんです。昔きれいだっただからなにかかなるんじゃないか、なんとかしたいという気持ちがあります。

私自身は書くことを仕事にしていますので、新河岸川にまつわる話を書くことが、環境に対する私なりの協力ではないかと思っています。いろんな職業の人がいますが、自分でできる範囲での協力、PRを、それぞれがそれぞれの立場でしていけばいいと思うんです。

私は書くことで、私の好きな新河岸川を、これから一生懸命PRしていきたいと思っています。

小池 われわれも努力していきますので、応援していただければ、たいへんありがたいと思います。

仙波河岸復元に向けた市の取り組み

仮称 仙波河岸史跡公園基本構想

市の(仮称)仙波河岸史跡公園基本構想が、このほどまとまりました。この構想は、「緑のマスタープラン」の中に位置づけられており、市街地に最も近い場所に開設された仙波河岸の跡地を、歴史公園として整備していくこととするものです。

歴史が学べる史跡公園

(仮称)仙波河岸史跡公園基本構想は、富士見町、仙波町四丁目、岸町一丁目にまたがる約一・八ヘクタールを整備し、史的な要素を保存し、すぐれた自然環境を残すことが目的。そのため、仙波河岸の復元を中心とした、次の四つのゾーンに分けた構想が持たれています。

▼河岸場ゾーン

仙波河岸跡を整備し、河川の運送などに使われた「舟」を水路に浮かべ、船間屋をイメージする史跡資料展示館を建築。また、新河岸川の歴史を学べるように、舟運を伝える資料、当時の写真、運搬されていた品物なども展示

▼市民の広場ゾーン

園児・児童が遊べる芝生広場、わき水から流れ出る小川、小川沿いにショウブ・アヤメなどの花



(仮称)仙波河岸史跡公園鳥観図

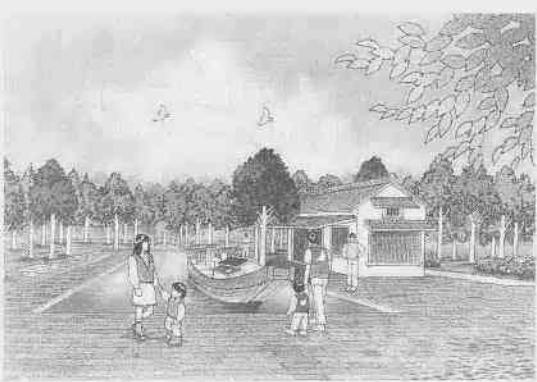
基本構想から道工へ

(仮称)仙波河岸史跡公園基本構想は、調査・研究・診断・企画を終えた後の第二段階。これは、事業化へ向けた「概略の作成段階」ともいえます。一般的に基

本構想の後には、基本計画(区域の限定、規模・配置・形態の設定など)、基本設計(工事費の概算、用地の取得など)、実施設計(設計図作成、予算化など)の段階があります。これらのさまざまな段階を経て、同史跡公園の事業が着工できるのです。

問い合わせ：公園緑地課(☎内線5555)

※緑のマスタープラン：市民と行政がそれぞれの立場を生かしながら長期的な視点に立って、自然的環境の確保、都市公園の整備およびオープンスペースの確保を推進しようとするものです。平成十七年に向けた緑地の配置計画は、主として環境保全、レクリエーション、防災、景観形成の四つの視点から系統的に定めることになっています。



河岸場ゾーンのイメージスケッチ

明日の川を考える



対談風景

市立博物館で行われた対談。シビアに、またユーモラスに熱弁をふるわれたお二人。紙面の都合上、全部をお伝えできないのが残念。

えと 干支の絵馬、いかがですか

市立みよしの授産学園では、昭和五十六年から毎年、干支の絵馬を製作しています。この絵馬は、



黄金色の申(さる)

川越市出身の彫刻家で日展評議員を務める橋本次郎氏の原型レリーフをもとに、同園生が心を込めて作っているものです。

来年の干支の絵馬は、黄金色の申。人気のある「干支の絵馬」は、毎年品切れになってしまいますが、

ひとつひとつ手作りのため、三千六百個を作るのが限度です。ご希望の方は、お早めに左記の取り扱い場所へ。

値段：五百円
問い合わせ：同園(☎25-2551 9)

福祉の店	福田町一〇五アトレ一階市民サービスセンター内
喜多院売店	小仙波町一〇二〇
田中屋	元町二七七一
つちかね	新富町一五五四
服部民俗資料館	幸町六一八
みよしの授産学園	宮下町二一九一三

老人アパート入居者募集

市では、住宅に困っている一人暮らしのお年寄りに「アパート」を貸しています。アパートは、市が市内の集合住宅を借り受け、転貸するものです。入居を希望する方は、左記の事項を確認のうえ、お申し込みください。

募集：五戸
家賃：前年の収入により五千円～二万円(敷金・礼金なし)
入居資格：満六十五歳以上で次の条件を満たす一人暮らしの方
生活保護を受けているまたは市県民税を課税されていない
市内に引き続き二年以上住所がある
▼現在、立ち退きを要求されているなどで緊急に住宅を必要としている▼独立して通常の生活

活を営むことができる
申し込み：十月十四日(月)～十九日(土) 午前九時～午後五時(土曜日は午後零時三十分まで)に高齢福祉課
通知：審査結果は、十月下旬に直接本人に通知
入居：十一月月上旬(予定)
問い合わせ：高齢福祉課(☎内線2200)

川越市高齢者保健福祉実態調査について

「高齢化社会」が定着し、それはさらに急速に進行しています。高齢化率(総人口に占める六十五

歳以上の人口の割合)をみると、全国平均では、およそ二パーセントが高齢者となっています。川

越市は、首都圏に位置することもあって、高齢化率は八・五パーセント。ただし、二十年後には、二

〇パーセント(五人に一人)が高齢者という事態になるといわれています。

高齢化率は地域によって多少の違いがあるようです。このため、高齢社会対策は、画一的なものではなく、地域の形態・特性を生かした対応が求められています。

このような状況の中、平成二年度に行われた老人福祉法、老人保健法等の一部改正により、川越市においても高齢化社会に対する適切な施策を推進するため、「川越市老人保健福祉計画」を策定することにいたしました。

国民健康保険(国民健康保険)が変わります

現在の国民健康保険被保険者証(水色またはオレンジ色)は、十月三十一日までで使用できなくなり、十一月一日からは新しい国民健康保険被保険者証になります。

新被保険者証は、十月二十一日ごろに郵送。色は、一般被保険者証が「うぐいす色」、退職被保険者証が「桃色」です。新被保険者証が届きましたら色と内容を確認してください。もしも、誤りがありましたら保険年金課までご連絡を。十月一日以降、加入喪失などの

届出や再交付申請をした方にはすでに新被保険者証が届いています。そのまま使用ください。



左・一般被保険者証 うぐいす色
右・退職被保険者証 桃色

学生のみならず 20歳になつたら国民年金に加入しよう

国内に住んでいる二十歳以上六十歳未満の方は、すでに老齢(退職)年金を受けている方を除いて、国民年金に加入しなければなりません。学生の方も今年の四月から

加入することになっています。まだ加入していない方は、印鑑を持って住民登録をしてある市・区役所、町・村役場の年金担当係へ届けてください。保護者が手続

料の納付が困難な方には、保険料を免除する制度もありますのでご相談ください。

親と同居	国公立の学生	約600万円以下
親と同居	私立の学生	約680万円以下
親と同居		約740万円以下
親と同居		約600万円以下
親と同居		約740万円以下

もしもしコーナー 31 税金

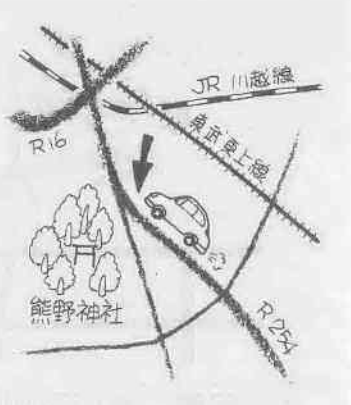
保険年金課 ☎内線 269

Q. 国民健康保険税(国保税)の納税通知が来ましたが、なぜでしょうか?

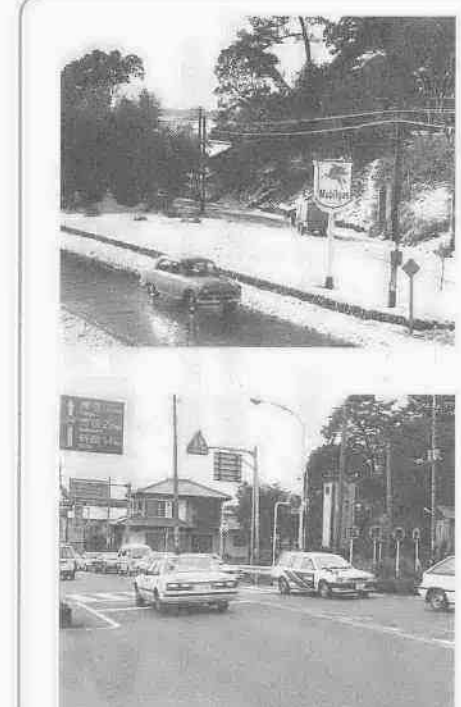
昨年、今まで住んでいたマイホームを二千八百万円で売却し、今年三月、川越市へ転入しました。すると、住民税が課税された。国保税の課税の特例が適用されたためです。



個人の住民税においては、居住用財産の譲渡所得に三千万円の特別控除が受けられます(租税特別措置法第三十五条)。そのため、三千万円以下の譲渡所得については住民税が課税されません。



今回紹介するのは、国道二五四号の鳥頭坂。左上の写真は、三ツ木三三男さん(66歳・砂)が昭和二十六年一月に撮影したもの。「昔は、車が少なくスムーズに走っていましたが」という三ツ木さんのことばどおり、現在の混雑ぶりからは想像しがたい閑散とした景色。「隔世の感」があります。見えないのですが、右隅の電柱には「ROUTE9」「CAMP」といった表示があります。これは、戦後、占領軍のため



「とおりやんせ」で紹介する、昔の風景を撮った写真を募集中。くわしくは、広報課(☎内線434)

水道料金の支払いは便利な口座振替で

水道料金は、係員が各戸のメーターを檢針し、それをもとに集金に伺っています。ところが、仕事などで留守になりがちな方の場合、支払う意思があるにもかかわらず集金が滞ってしまったり、支払うために家にいなければならなかったりします。こうした煩わしさを解消するため、便利な口座振替へはいかがでしょうか。

申し込みは、市内の銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫・郵便

久保町、郭町一・二丁目、小仙波町一〜五丁目、川越、上寺山、小仙波、幸町、三久保町、三光町、志多町、新富町一丁目、神明町、末広町一〜三丁目、田町、月吉町、通町、寺井、仲町、中原町一・二丁目、西小仙波町一・二丁目、野田町一丁目、野田、水川町、松江町一・二丁目、宮下町一・二丁目、宮元町、元町一・二丁目、松郷、連雀町、六軒町一・二丁目

問い合わせ：水道部施設課 (☎23-13075)

水道埋設管調査にご協力を

地下の水道配管の位置を示す水道配管図作成のため、調査員が宅地内にある止水栓の確認などに伺います。ご協力をお願いします。

日時：十月下旬〜十二月二十五日
対象地域：石原町一・二丁目、大手町、今成、上野田町、喜多町、

問い合わせ：川越市観光案内所 (☎26-7066)

川越まつり関連イベント案内

イベント名	日時	会場	主催
はしご乗り	10・14 午後2時〜3時	連雀町交差点〜丸広百貨店前	川越ごび職組合
ゆうキャンベン (切手販売など)	10・14 午後6時〜7時	連雀町交差点〜協和埼玉銀行川越支店	川越郵便局
テレフォンカード	10・14 午後3時〜5時	本川越駅前	川越ごび職組合
おみやげ 観光みやげ販売 山車スタンプ	10・14 午前10時〜午後5時	本川越駅前・東武ストア川越店・長崎屋・丸広百貨店・イトーヨーカ堂の各店頭	N-TT川越支店
ペーパーフラフト展	10・15 午前10時〜午後9時	武蔵野銀行川越支店駐車場	中央商店振興会 連雀町繁栄会
山車・みこし (西部地区)	10・14 午後3時30分〜4時30分	旭町川越ススキングスクール駐車場	川越たばこ商業協同組合 川越西部地区 (新宿町・旭町一〜三丁目・大塚新田・広米町・脇田新町)
神幸祭	10・15 午後2時〜3時	氷川神社・市役所前	

ポスター&グラフィックコンクール 入賞おめでとう

下水道ポスター

- 応募作品数 八百七十六点
- 特選 (六八點)
- 佐藤真人 上戸小二 木川大輔 半子小三 米原正道 月越小四 白井文 中央小五 奥富晃悠 福原小六 小林恵子 川越第一中三
- 金賞 (十一點)
- 原田祥子 古谷小一 菰田絢子 上戸小二 井上未生 中央小三 坂本亜美 川越小四 坂本美如 霞ヶ関北小四 渡邊純子 川越小五 細田佳奈 中央小五 井岡篤志 大塚小六 岩切真和 福原小六 関麻衣子 富七見中一 千葉真希 富七見中
- 銀賞 (十八點)
- 銅賞 (七十點)
- 清掃ポスター
- 応募作品数 四千五十七点
- 金賞 (七點)
- 齊藤裕太 古谷小一 鍋嶋健次 新宿小二 芝元壯志 霞ヶ関西小三 西川有希 中央小四 水谷安希 今成小五 河合朋子 上戸小六 佐藤静香 砂中二
- 日時：十一月二日(中)・三日(祝) 午前十時〜午後五時
会場：アトレ六階コミュニティルームA

統計クワラフ

応募作品数 四百八十九点

特選 (四點)

- 一等 (四點)

選挙啓発ポスター

応募作品数 四百九十九点

特選 (十點)

- 特選 (十點)

北公民館利用あんない

十月五日(土)オープンした、北公民館の施設の概要と利用方法を紹介します。市街地北部の生涯学習の拠点としてご利用ください。

主な施設

- ①会議室一号 (二〇二平方メートル)：講演会、映画会など多目的にご利用ください。
- ②会議室二号 (二六四平方メートル)：スライディングウォールで仕切られています。多人数のときは通してご利用ください。
- ③会議室三号 (五〇平方メートル)：小グループの会議、研修に最適です。
- ④実習室 (五七平方メートル)：料理実習、工芸などにご利用ください。
- ⑤講座室 (九四平方メートル)：講座、趣味の学習などにご利用ください。
- ⑥和室 (六二平方メートル)：茶道、華道のけいこやグループの会合に、ご利用ください。

申込方法
利用日の一か月前の一日から、同館で受け付けます。代表者の印鑑と使用料をお持ちください。

北公民館使用時間と使用料 (単位：円)

	会議室1号	会議室2号	会議室3号	実習室	講座室	和室
午前 午前9時〜正午	1130	720	510	610	1030	610
午後 午後1時〜5時	1540	920	720	820	1330	820
夜間 午後5時30分〜9時30分	1880	1130	820	1030	1640	1030



北公民館 氷川町107 ☎22-1400

たくさんのご応募 ありがとうございます

- 成小二 塚原あい 仙波小三 金子聖 川越第一小五 平野美紀子 上戸小六 松岡真紀 川越第一中二 千葉真希 富七見中二 江浜由佳 霞ヶ関中二 森本尋子 霞ヶ関中三 福田智美 砂中三
- 金賞 (十三點)
- 荒畑敬吾 月越小一 五十嵐さやか 川越第一小二 本多理美 仙波小二 戸来百絵 川越小三 坂本亜美 川越小四 藤井拓也 名細小四 荻島紀子 古谷小五 沢田崇之 霞ヶ関西小五 山野智子 泉小六 米原夏希 富七見中一 萩原美智子 砂中三 細田悦子 砂中三 平川篤思 大東西中三
- 銀賞 (十八點)
- 銅賞 (二十四點)
- 防災ポスター
- 応募作品数 二千三百六十七点
- 特選 (七點)
- 原田祥子 古谷小一 奥富浩史 大東西小二 久保田恭子 仙波小三 稲葉洋介 霞ヶ関南小四 奥西裕紀
- 日時：十月十九日(土)・二十日(日) 午前十時〜午後六時
会場：アトレ六階コミュニティルームA



お知らせ

教室

●福原公民館の教室

福原公民館 ☎42-5005

●油絵入門

日時：10月22日、12月10日、毎週火曜日、午後7時30分～9時30分
対象・定員：市内在住か在勤の成人・先着二十人
経費：五百円(画材希望者は、別に一万五千円程度) 申し込み：10月8日(火)、午前9時から経費を添えて同館(電話可)

●古典文学教室「徒然草を誦もつ」

日時：10月21日、12月24日、毎週月曜日(11月5日、12月24日は火曜日)、午前10時30分～正午(11月5日、12月24日は午後1時30分～3時)
対象・定員：市内在住か在勤の成人・先着四十人
経費：千円(テキスト代別) 申し込み：10月14日(月)午前9時から、経費を添えて同館(電話可)

催し

●建築法令説明会と講演会

建築指導課 ☎内線542
希望者は、当日直接会場へ。
日時：10月18日(金)、午後2時～4時40分
会場：市立図書館
内容：▽説明会Ⅱ危険物事故から考える安全対策ほか▽講演会Ⅱ景観の保全とシミュレーションⅢ映画Ⅱ関西国際空港建設記録 ※駐車場が狭いので、車で来場はご遠慮ください。

●市立図書館の催し

市立図書館 ☎22-0559

●「まちの人形をつくろう」

手袋人形「さんびきのこぶた」を作る。
日時：11月6日(水)、午前10時～正午
対象・定員：幼児を持つ

●サイクリング大会'91

婦人青少年課 ☎内線521
青少年相談員と稲荷山公園狭山市)までのサイクリング。
日時：10月27日(日)、午前9時～午後3時
集合場所：こどもの城
対象・定員：市内在住の小3～中学生・先着三十人
経費：百

●フォーラム「身近な社会の国際化」

福原公民館 ☎42-5005
外国人によるパネルディスカッションと交流会。
日時：11月17日(日)、午前10時～午後3時
対象・定員：市内在住か在勤の成人・先着二十人
経費：千円 申し込み：10月15

●さいたま国際交流フェスティバル

「世界を知ろう、世界と遊ぼう」をテーマに開かれるイベント。
内容：姉妹友好都市紹介展(11/2(土)～10(日)・大宮ソニックシティ)、インポートフェア(11/2(土)～4(月)・同)、さいたま国際フレンドシップ芸能音楽祭(11/3(祝)・同、11/4(休)・狭

●アルコール講演会

日時：10月19日(土)、午後2時～3時30分
会場：南公民館
テーマ：アルコールがひきおこす心と身体の害 講師：県立精神保健総合センター外来診療科医長・茂木雄二氏 問い合わせ：川越保健所保健婦課 ☎24-0380 ※希望者は直接会場へ

●豊かで活力にあふれた長寿社会フェスティバル

日時：11月17日(日)、午前10時～午後0時30分
会場：大宮ソニックシティ
内容：フアッシュョ

●KWYC着付教室

勤労青少年ホーム ☎22-5241
日時：10月25日、12月20日の毎週金曜日、12月2日(月)の午後6時30分～8時30分
会場：中央公民館
対象・定員：15歳～30歳の勤労女性・先着三十人
経費：千円(初めてKWYCを利用する方は、別に七百円) 申し込み：10月18日(金)、午後6時30分から、経費を添えて同館(電話不可)

●想いの冊子

読書週間(10/27～11/9)にちなんで、戦後四十五周年の間、ベストセラーの展示と貸し出し。
日時：10月26日(土)～11月10日(日)
第四回川越市グラウンドゴルフ大会
保健体育課 ☎内線315
日時：11月10日(日)、午前の部Ⅱ午前8時～正午、午後の部Ⅱ午後1時～4時
会場：▽午前の部Ⅱ今成小学校、新宿小学校▽午後の部Ⅱ霞ヶ関北小学校、寺尾小学校
対象・定員：市内在住か在勤の30歳以上の方・各会場先着十六チーム(二チーム五人)
経費：無料 申し込み：11月6日(水)、午後5時までに、同課にある申込用紙に必要事項を記入し同課

●苗木プレゼント

公園緑地課 ☎内線556
ボタン、バラ、カキ、モクセイなど、各会場で五百本を配布
日時：10月20日(日)、午前10時～(苗木がなくなり次第終了) 会場：川越駅西口広場、歌声の杜公園(高階北小学校南側) ※雨天決行、ただし台風などの荒天のときは10月27日(日)に延期。

●シンポジウム

高階公民館 ☎42-6064
高階南公民館 ☎45-3581
「今、自然環境は、そして子どもとの自然遊びは」がテーマ。
日時：10月26日(土)、午後1時30分～4時
会場：高階南公民館
対象・定員：市内在住か(在勤)の成人・先着百二十人 申し込み：10月16日(水)、午前9時から、いずれかの公民館(電話可)

●ハローワーク合同求人選考会

地元で就職を希望する方のための説明会。
日時：11月29日(金)、午後1時30分～4時30分(Ⅱ受け付け) 会場：本川越駅へ五階 問い合わせ：川越公共職業安定所 ☎42-0197

●さいたま国際交流フェスティバル

「世界を知ろう、世界と遊ぼう」をテーマに開かれるイベント。
内容：姉妹友好都市紹介展(11/2(土)～10(日)・大宮ソニックシティ)、インポートフェア(11/2(土)～4(月)・同)、さいたま国際フレンドシップ芸能音楽祭(11/3(祝)・同、11/4(休)・狭

●豊かで活力にあふれた長寿社会フェスティバル

日時：11月17日(日)、午前10時～午後0時30分
会場：大宮ソニックシティ
内容：フアッシュョ

●あしたば学園バザー

10月27日(日)、午前11時～午後2時、同学園で。バザーの品物を受け付け中。ポランティアも募集中。連絡先：同学園(豊田新田一四九一) ☎45-6669

●年金・健康保険無料相談会

川越社会保険委員会川越支部主催。11月8日(金)、午前10時～午後4時、丸広百貨店正面玄関で。連絡先：同支部(川越商工会議所内 ☎22-3100)

●第37回新河岸美術展

新河岸親和会主催。絵画、書、写真、園芸などの街路美術展。11月3日(水)～4日(木)、午前9時～午後5時(4日は午後2時まで) 下新河岸本通りで。連絡先：杉浦宏 ☎43-0209

●幼稚園入園願書配布

来年度入園のための願書は、10月15日(火)から各幼稚園で配布を開始します。連絡先：川越地区私立幼稚園協会事務局 ☎22-5385

●地域振興フォーラム

川越商工会議所主催。夢・未来・かわこえ 西部地域産文センターを語ろうがテーマ。
10月21日(月)、午後1時30分～4時、川越氷川会館で。定員：先着三百人 申し込み：10月15日(火)、午前9時から電話で同会議所 ☎22-3100

●秋の園芸展・おしげ展

新宿園芸同好会・おしげクラブ主催。10月25日(金)～27日(日)、午前9時～午後5時(27日は午後4時まで)、南公民館で。連絡先：福田祐作 ☎42-1754

●絵の木の合同作品展

油絵、水彩、スケッチ、水墨画、写真の展示。10月18日(金)～20日(日)、午前10時～午後4時(18日は午後1時)、南公民館で。連絡先：同館 ☎35-1519

●住宅デー

埼玉労働川越地区本部主催。木工広場、包丁研ぎ、建築相談など。10月27日(日)、午前10時～午後3時、川越駅西口商業高校テニスコートで。連絡先：同本部 ☎22-6628

●無料法律相談

弁護士会・税理士会・司法書士会の各川越支部共催。10月16日(火)、午後1時30分～4時30分、川越駅東口アトレ六階コミュニティルームA。連絡先：埼玉司法書士会川越支部・宮崎守 ☎44-3255

●あしたば学園バザー

10月27日(日)、午前11時～午後2時、同学園で。バザーの品物を受け付け中。ポランティアも募集中。連絡先：同学園(豊田新田一四九一) ☎45-6669

●年金・健康保険無料相談会

川越社会保険委員会川越支部主催。11月8日(金)、午前10時～午後4時、丸広百貨店正面玄関で。連絡先：同支部(川越商工会議所内 ☎22-3100)

●第37回新河岸美術展

新河岸親和会主催。絵画、書、写真、園芸などの街路美術展。11月3日(水)～4日(木)、午前9時～午後5時(4日は午後2時まで) 下新河岸本通りで。連絡先：杉浦宏 ☎43-0209

●幼稚園入園願書配布

来年度入園のための願書は、10月15日(火)から各幼稚園で配布を開始します。連絡先：川越地区私立幼稚園協会事務局 ☎22-5385

●地域振興フォーラム

川越商工会議所主催。夢・未来・かわこえ 西部地域産文センターを語ろうがテーマ。
10月21日(月)、午後1時30分～4時、川越氷川会館で。定員：先着三百人 申し込み：10月15日(火)、午前9時から電話で同会議所 ☎22-3100

●秋の園芸展・おしげ展

新宿園芸同好会・おしげクラブ主催。10月25日(金)～27日(日)、午前9時～午後5時(27日は午後4時まで)、南公民館で。連絡先：福田祐作 ☎42-1754

●絵の木の合同作品展

油絵、水彩、スケッチ、水墨画、写真の展示。10月18日(金)～20日(日)、午前10時～午後4時(18日は午後1時)、南公民館で。連絡先：同館 ☎35-1519

●住宅デー

埼玉労働川越地区本部主催。木工広場、包丁研ぎ、建築相談など。10月27日(日)、午前10時～午後3時、川越駅西口商業高校テニスコートで。連絡先：同本部 ☎22-6628

●無料法律相談

弁護士会・税理士会・司法書士会の各川越支部共催。10月16日(火)、午後1時30分～4時30分、川越駅東口アトレ六階コミュニティルームA。連絡先：埼玉司法書士会川越支部・宮崎守 ☎44-3255

●あしたば学園バザー

10月27日(日)、午前11時～午後2時、同学園で。バザーの品物を受け付け中。ポランティアも募集中。連絡先：同学園(豊田新田一四九一) ☎45-6669

●年金・健康保険無料相談会

川越社会保険委員会川越支部主催。11月8日(金)、午前10時～午後4時、丸広百貨店正面玄関で。連絡先：同支部(川越商工会議所内 ☎22-3100)

●第37回新河岸美術展

新河岸親和会主催。絵画、書、写真、園芸などの街路美術展。11月3日(水)～4日(木)、午前9時～午後5時(4日は午後2時まで) 下新河岸本通りで。連絡先：杉浦宏 ☎43-0209

●幼稚園入園願書配布

来年度入園のための願書は、10月15日(火)から各幼稚園で配布を開始します。連絡先：川越地区私立幼稚園協会事務局 ☎22-5385

●地域振興フォーラム

川越商工会議所主催。夢・未来・かわこえ 西部地域産文センターを語ろうがテーマ。
10月21日(月)、午後1時30分～4時、川越氷川会館で。定員：先着三百人 申し込み：10月15日(火)、午前9時から電話で同会議所 ☎22-3100

川越市役所 ☎24-88011

弓道教室

(財)川越市施設管理公社 ☎33-6711

初めて弓を持つ人から、経験者までを対象にした教室。弓道に興味のある方、参加してませんか。
日時：11月9日～12月14日(毎週水・土曜日) 午後6時30分～8時30分
会場：川越武道館
対象：市内在住か(在学)または在勤の高校生以上で60歳未満の方
定員：30人
経費：2,000円
講師：川越市弓道連盟・大石智氏ほか
申し込み：10月10日(火)～25日(金)、経費を添えて川越武道館(火曜日は休館日)



お問い合わせ：川越市社会福祉協議会 ☎25-5703

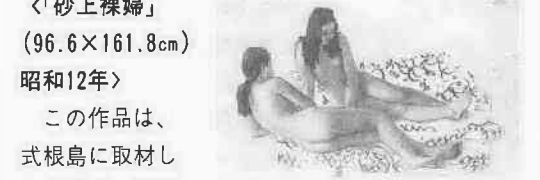
お知らせ

市立博物館第3回特別展 岩崎勝平の作品から

川越市立博物館 ☎22-5399
市立博物館で現在、本市出身の洋画家・岩崎勝平(1905～1964年)の作品を集めた特別展「川越の生んだ鬼才―岩崎勝平―」が開催されています。ここでは、これから3回にわたり、特別展に展示されている岩崎勝平の主な作品を紹介します。
〈鏡と鏡蓋〉(97.4×145.5cm) 昭和5年



この作品は、昭和5年に東京美術学校(現東京芸術大学)西洋画科の卒業制作として制作された作品です。後に、人物画家として活躍した作者の力量がよく示されています。美術学校卒業後岩崎勝平は、昭和11年の文展で「小顔」が選奨、翌12年の新文展で「焚火はこび」が特選となり、新進画家として将来を嘱望されました。
〈砂上裸婦〉(96.6×161.8cm) 昭和12年



この作品は、式根島に取材した作品で、昭和12年の春台展で特賞を受賞しています。

期間：10月8日(水)～12月1日(日)
開館時間：午前9時～午後5時
休館日：毎週月曜日(10/14は開館します)、10/11(金)・25(金)、11/5(水)・22(日)

市営連雀町駐車場は、10月13日(日)～16日(水)の4日間、川越まつり開催のため臨時休業します。

- 川越市役所 電話24-8811
健康課管理係 (内線252)
予防係 (内線254)
保健指導係 (内線257)
- 保健センター 電話24-8611
- 川越保健所 電話24-0380

※どの会場も車での来場はご遠慮ください。

センター 対象・定員…親子・20組 持ち物…タオルと今使っている歯ブラシ 申し込み…10月16日(休)、午前10時から電話で同センター

●市民健康教室 「歯槽のうろうの子防」がテーマ。講師…歯科医師 問い合わせ…健康課管理係

月日	会場	時間
10.25(金)	霞ヶ関公民館	午後1時30分～3時
10.28(月)	保健センター	(受け付け=午後1時～1時30分)

⊕ 休日の診療機関 ⊕

●休日の当番医 [受付時間=午前9時～午後5時]

- 10.13(日)…伊佐沼クリニック (耳・形) 古谷上27-1 ☎35-0100
- 10.20(日)…佐々木整形外科医院 (整形) 喜多町1-22 ☎25-3988
- 10.27(日)…井上医院 (外) 元町2-8-8 ☎22-0326

●内科・小児科の休日診療 川越市休日急患診療所 受付時間 小仙波町2-45-5 [午前9時～11時 午後1時～3時 午後8時～10時30分] ☎23-0601

●歯科の休日診療 (急患のみ) 川越市予防歯科センター 三久保町18-5 受付時間 ☎24-3891 [午前9時～11時30分]

けんこう



「二」暖かくて好き
平田彩夏ちゃん
(8か月・今福)

●楽しいマタニティースクール

日時…11月5日～26日、毎週火曜日、午後1時15分～3時30分と12月7日(土)・10日(火)、午前10時～正午 会場…保健センター

対象・定員…妊娠5～7か月ぐらいの妊婦・先着40人 持ち物…母子健康手帳と筆記用具、11月5日は今使っている歯ブラシ 申し込み…10月18日(金)、午前10時から電話で同センター

●すくすく教室

保健婦と歯科衛生士による楽しい育児教室。相談にも応じます。

対象…平成2年12月～3年1月生まれのお子さん 持ち物…母子健康手帳 申し込み…10月25日(金)、午前10時から電話で保健センター

月日	会場	定員	時間
11.19(水)	保健センター	40人	午前10時～10時45分
11.20(木)	西文化会館	40人	(申し込み時に予約)
11.22(土)	大東南公民館	40人	

●幼児のおやつと歯みがき教室

親子で楽しくおやつ作り、正しいブラッシングを学びます。

日時…11月1日(金)、午前10時～正午 (受け付け=午前9時30分～10時) 会場…保健

●子宮がん個別検診

がんを早期発見、早期治療するために、定期的に検診を受けてください。

期間…11月18日(月)～来年2月1日(土) 対象…①子宮けい部がん検診=市内在住で検診日に30～49歳の方②子宮けい部・体部がん検診=市内在住で検診日に50歳以上の方 申し込み…ハガキに下記の要領で記入し、10月31日(休)までに健康課。30歳(昭和35年11月19日～36年11月18日生まれ)の方には、受診券を送りますので、申し込みは不要 受診方法…11月11日(月)までに、受診券を送ります。委託医療機関で期間内に受診してください 検診料…①=1,030円②=1,750円、受診時に医療機関へ支払ってください ※検診日に70歳以上の方と生活保護世帯および市民税非課税世帯の方は無料。問い合わせ…健康課予防係

<記入のしかた>

(表) 350
川越市元町1-3-1
川越市役所
健康課予防係行

(裏) 子宮がん個別検診
1. 住所
2. 氏名
3. 年齢
4. 電話番号
※ 印

※生活保護世帯の方は(表)、市民税非課税世帯の方は(裏)と明記してください。



「自然を大切に」
霞ヶ関小学校六年
小嶋好明
こじまよしあき

みんなの作文

自然を大切に

ある日、ぼくが近くの森の中を自転車で走っていると、地面の上に太い木が何本も切りたおされ、その木は悲しそうに葉をしておらしていました。遠くをながめると、他にもところどころ泣いているような木が、たくさんありました。ぼくは、「どうしてこんなに、木を切る必要があるのだろうか。」と思いました。そんなとき、「日本だけでなく、他の国まで森林を切りたおしている。」と、本に書いてあったことを思い出しました。しかも、木を切る量は、世界で一年間になんと、日本の面積の半分ぐらいが切りたおされているのだそうです。自分では木をむだに使っていないと思っていました。しかし、えんぴつ一本をとってみても、しんを巻きこんでいるのが木です。また、今使っているノートなどもそうです。このように、ぼくたちの身の回りには、木を原料としたものがたくさんあります。

の顔をちり紙交かんの車が横切りました。その中に新聞紙や雑誌の古いものがたくさん乗っていました。これらは、みな、トイレットペーパーなどのように再生され、利用されるのです。なぜ、このように、たくさん古紙が使われるようになったのでしょうか。それは、資源をむだに使わないようにするためだからだと思います。

将来の日本の、木の資源は、豊かでしょうか。これは、今のぼくたちにかかわる問題です。そして、木だけではなく、他の面にも目を向けて、地球全体のことを考えて生活していかなければいけないと思います。そのことを実現させるには、今のぼくたちが、物をむだに使わないで、再利用することが、必要だと思います。そしてそれは、ぼくたちだけではなく、世界の人々が努力していかなければならない問題だと、ぼくは思います。



市内最初の横断歩道橋

車で移動することが多いと、つい見落してしまいがちな歩道橋。現在、市内には鉄道や高速道路をまたいでいるものを除くと、28の歩道橋が歩行者の安全を守るためにかかっています。

このうち、最初に作られたものは、昭和42年に完成した高階歩道橋(国道254号)と仙波歩道橋(県道川越・坂戸・毛呂山線)の2つです。当時の交通事情は、「交通戦争」ということが連日のように使われるほど悪化していました。この年には、市内で32人もの尊い命が交通事故で奪われたという記録も残っています。

歩道橋設置のかけには、悪化する交通事情から住民を、とりわけ子どもたちを守るという切実な要望があったのです。「歩道橋の実現により、児童生徒の通学途上における生命の不安が、1日も早く解消されることを、祈るような気持ちで熱望しております」という、市議会に提出された請願書の表現からもその様子がうかがえます。

俳句

俳句クラブ

たかしな

ででばばと鳩声だるく秋暮し
瀟あけし風は煽るる百日紅
街並のふと廃墟めく炎天下
秋の雨パン焼くにほひ濃かりけり
風立ちて空蟬は地にかへりゆく
昭和茫茫武蔵野に秋気澄む
映写機を抱へ祭の人となる
婆がて戸板に通草並べ売る
鉛筆の塗りが手に染む秋暮し
一花無き庭にさまよふ揚羽蝶
背を向けてあぢさい色に爪をぬる
花着き棚架濡らす岳の霧
春暮れて耳環の意志か一つころげ
なんじゃもんじゃの木の花咲いてゴルバチョフ
夏めきて細目美人になりすます
蛭かこいし掌の生臭い喪中なる
春蟬に思惟のすき間をたたかれる
くちなしの白極まりて怠惰なり
時の日や巻いて鳴らせし古時計
鰯夫とて無色の風や青すだれ

- 砂新田三
- 砂新田二
- 砂新田一
- 元町二
- 元町一
- 岸町三
- 岸町二
- 岸町一
- 小仙波一
- 今福
- 岸町一
- 岸町二
- 岸町三
- 南通町
- 旭町三
- 仲町

漢方薬には味がある

健康アドバイス

漢方薬は良く理解された上で、保健長寿(保身長全)を目指して使われるのを理想としています。

漢方薬は良く理解された上で、保健長寿(保身長全)を目指して使われるのを理想としています。漢方薬は良く理解された上で、保健長寿(保身長全)を目指して使われるのを理想としています。

漢方薬は良く理解された上で、保健長寿(保身長全)を目指して使われるのを理想としています。漢方薬は良く理解された上で、保健長寿(保身長全)を目指して使われるのを理想としています。



漢方薬を構成している一つ一つの薬には酸苦甘辛鹹の五味が温めたり、冷やしたり、温めも冷しもしないで効く働きがあります。

川越の歳時記

- 10月14日(月) 西雲寺のみのみ市
- 10月14日(月) 川越まつり
- 10月15日(火)
- 10月28日(金) 成田山のみのみ市
- 11月8日(金) 蓮馨寺香籠骨董市



川越まつり 川越まつりは川越市最大の祭りです。総鎮守氷川神社の祭礼行事です。

この祭りは慶安四年(一六五二)が始まりで、城主松平信綱が神輿・獅子頭などを寄進したのがきっかけといわれています。元禄十一年(一六九八)には踊り屋台が出て、しだいに、笠鉦や万灯、練子、だんじりなどが出るようになりました。

その後も屋台の形や祭りの形態に変化があり、だんだんと現在のような立派なものになってきたのです。

現在、山車は二十一台。今年はそのうち七台が参加の子定。川越市観光案内所 ☎26-70066

ある日、学校の帰りに、ぼく

路俳句会

路俳句会

第10回市民コンサート・読売日本交響楽団演奏会●12月15日(日)・午後1時開場(午後2時開演) ●川越市市民会館●全指定▷A席2,000円 ▷B席1,500円●10月14日(月)から前売り開始●問い合わせ…市民文化課(内線806) ●くわしくは、広報川越10/25号でお知らせします●

旅の空から



現役主婦の珍道中

岡田千賀子さん(45歳・豊田本) 職場のグループで、毎年旅行を続けて12年。今年は5月に2泊3日で八幡平へ、現役主婦5人の珍道中となりました。

八幡平「アスピーテ・ライン」の美しい風景は火山高原そのもの、残雪が美しく、身も心も清められるよう。「神秘の湖、八幡沼はまだ雪の下にあり、見れませんでした。

宿は、北日本随一の湯量といわれる玉川温泉。すぐれた湯治効果で有名とあって、とてもにぎやか。ゴザを敷き、地熱の上に寝ている人がいて、不思議な光景でした。

翌日は、コバルトブルーの輝きがまばゆい田沢湖。風に揺れるライラックの花。満開の桜を眺めながら食べた「キリタンポ」のおいしかったこと。

2泊目の宿、乳頭温泉までは、バスを降りてハイキング。いたる所にミスバショウが咲いていました。「蛇が出た」と大声を出して、子どもみたいにはしゃぎながら、約1時間。着いた宿は、深山のカヤぶきの湯宿でした。ゆったりとした乳白色の露天風呂の、ランプの下での入浴は、気分そう快。

「来年もまた、来たいね」。そんなことが繰り返された、感激の旅でした。

イラストコーナー



鈴木加代さん (14歳・小室)



老人ホーム「やまぶき荘」で、お年寄りといっしょに花を移植

砂中学校(浅井重昭校長)には、花がたくさん咲いています。花と緑に囲まれて、豊かなやさしい心

はーとふる

きれいな花で心豊かに

砂中生徒が施設に花をプレゼント

を育ててほしいという願いが込められていきます。花は、各クラスから二人ずつ選ばれた緑化委員が種をまき、手入れをし、大切に育てているもの。同校だけでなく、ほかの場所にも広げようと、新河岸駅や高階南公民館などにも植えられています。

九月十八日(水)には、生徒会役員など十一人が、川越市養護老人ホーム「やまぶき荘」を訪れ、コスモスや菊、マリゴールドなどを、お年寄りや生徒がいっしょにプラントーに移植。窓越しの様子を守るお年寄りの姿もありました。「孫からのプレゼント」と思って、

大切に手入れをしたい」と、顔をほころばせるお年寄り。生徒会長の渡邊崇君らも「今後も四季折々の花を贈り、交流を深めたい」とうれしそうでした。お年寄りに接する機会が少ない子どもたち。子どもたちとのふれあいが少ないホームのお年寄り。自然を通じた温かい交流が続いてほしいものです。



まちのできごと

川越市の面積は109.18km²

109パレット

岩城宏之さんが追悼の指揮

9月20日(金)、市民会館で「東京混声合唱団川越特別公演」が催され、岩城宏之さんが鎮魂ミサ曲「レクイエム」(フォーレ)全曲を指揮。市内在住で、昨年1月に死去した同合唱団の元団員宮本光男さんを悼み、「地元で追悼公演を」と友人らが企画、実現したもの。友情のタクトを振った岩城さんは、30数分間の熱演を披露しました。



子規来川記念の俳句大会

俳聖正岡子規が川越に旅し「粘う隣に寒き旅寝かな」と詠んで100周年、没後90周年。これを記念した俳句大会が、9月22日(日)、子規が宿泊した今福屋(現八百勤・大手町)で開かれました。呼びかけたのは同店主の田島嘉平さん(78歳)。市内のほか東松山市や大宮市などから参加した35人が105句を詠み、子規をしのびました。



福原公民館で編集会議。左から藤川さん、高木さん、名古屋さん

福原コミュニティだより ああしす

住民の手で地域のお知らせを。昭和六十二年八月に産声を上げた「福原コミュニティだより・ああしす」が、今年九月で五〇号を迎えました。豊かな自然や歴史遺産が残る福原地区。歴史や文化を支え、守り育ててきた人がいます。また、新しく移り住む人も増えていきます。「ああしす」は、福原に住むそんな人々の「輪と和」を広げていきます。

福原地区の人々のふれあいを深めるのに一役買っている「ああしす」は、B4判一枚。発行枚数は、約六百枚。毎月一回、二十五日に発行され、広報川越二十五日号と同時に、自治会を通じて約五千世帯に回覧されています。編集・発行は、福原公民館と、同紙編集委員の七人。絵馬研究家私設図書館を開いている主婦、美術・文芸愛好家、環境研究家など、さまざまな分野で活動をしている人がそろっています。忙しい合間を縫って開かれる編集会議では、一回二、三号分をこなします。「伝統、文化を大切に、愛郷心を培い、住み良いまちづくりを目指して創刊しました」と話す代表の高木宏尚さん(58歳・今福)。伝統行事や慣習、野鳥や雑木林などの自然の紹介、埋もれた文化財や隠れた人材の発掘など、ミニコミ紙ならではの記事が目につきます。「南京玉すだれ」などの大道芸の特技を持つ野津多賀雄さん(48歳・今福)も、「ああしす」が縁で知られるようになった人の一人。二年

ほど前、同紙に紹介されてからは、あちこちのイベントに引張りダコ。「菓子屋横丁」の「三坪広場」や「小江戸川越春まつり」などで見た方も多いのでは。新春座談会では、「中福の神楽」を取り上げ、後継者育成などの問題を抱える伝統芸能の保存について話し合われたこともあり、「自力で守るために、対外的なアピールが必要」、もし中断されても、記録があれば復活できる時代が来るかもしれない。映像や文字で記録として残しておくことは、わたしたちの務め」などの意見が出されました。毎号楽しみにしているという愛読者の一人、斉藤みゆきさん(35歳・今福)は「知人がたくさん登場するので、親近感が持てます。最近登場した近所の方が、チョウ

「ああしす」の命名者は藤川豊蔵さん(69歳・下赤坂)。県の自然百選に選ばれた福原の雑木林は、潤いと活力を与えてくれるオアシス。また、人と人との交流を促すあいさつ「おはよう、ありがとう、しつれいします、すみません」の意味も含んでいます。に詳しい人だったと知ってビックリしたそうです。また、「数年前にここに越してきましたが、伝統行事や慣習など地域のことがよくわかってありがたいです。私も人が住んでいる所には、必ずその地域の歴史、文化があるはずで、それらと同じ地域に住む人々が共有し、保存し、後世に伝えていくことによって、心が通い合い、郷土愛が育まれます。そこに新しいコミュニティづくりが進み、住み良いまちづくりができるのではないのでしょうか。発行当初は「二、三号で消えるんじゃないか」という声も聞かれたとか。今では「五〇号おめでとう」などと、声をかけられるようになったそうです。「泣いたり、笑ったり、怒ったりの連続。常に資金不足で悩んでいます。それを乗り越えて五〇号まで続いたのは、書き手と読み手の温かい心の結び付きがあったから」と熱い思いを伝える編集チーフの名古屋佳子さん(57歳・今福)。「ああしす」を心待ちにする人たちのために、編集委員の皆さんは「一〇〇号、一〇〇〇号を目指して頑張っています」。

地域の「輪と和」を広げます



川越の伝説 54

石燈ろうの小石 (木仙波町)

喜多院のすぐ隣にあります赤いきらびやかな建物で目につく東照宮には、たくさん石の燈ろうがありますが、どの燈ろうにもかならず小石が積まれています。これは、何か悩みごとや願いごとがある人がここをおとすれ、そっと小石を積み上げて願をかけますと、不思議とどんなむずかしいことも必ずかなえられるといわれます。それも、小石をたくさん載せれば載せるほど御利益がおおいといわれますので、人々はあらそって積み上げたそうです。それと申しますのも、東照宮にまつられております徳川家康公は、若い頃から苦勞に苦勞を重ねて天下を取ったのだということから、もろもろの困難や災いごとをはねのけて、無事、人々の願いをかなえてくれるのだといわれます。それが、小石の積み上げの信仰になったのだそうです。この東照宮は、家康公が亡くなられた時、遺骸を久能山(静岡県)から日光(栃木県)へ移す途中、喜多院に四日間逗留し、供養したことから、寛永十年(一六三三)に天海僧正がこの地に創建しました。そして、本殿と拝殿のまわりの石燈ろうは、すべて歴代の川越城主が奉納したといわれています。

川越市教育委員会社会教育課刊行「続 川越の伝説」から



絵と文 池原昭治氏



わが街川越 番組ガイド

38ch テレビ埼玉 毎週火曜日 午後5時30分～5時40分 再 午後10時～10時10分

■一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

編集日記

彼岸の日曜日の午後、子どもと連れ立って墓参りに出かけた。三々五々、人の出はいるが続いても境内は静かだ。その帰りに、「菓子屋横丁」の前を通った。一転して、ウーン!?なんとすごい雑踏。

近年、観光パンフレットを片手に町を訪れている人をよく見かけるが、芋を洗うような光景にビックリ。

文化財や史跡の多い、日帰りコースとして最適なのか。マスコミなどのPR効果か。ともあれ、道を訪ねられたときは、しっかり案内したい。



10.15

TUESDAY

神さま絵かき 岩崎勝平

生涯のほとんどを川越で過ごした洋画家・岩崎勝平。文豪・川端康成が「神さま絵かき」と絶賛したという、川越の生んだ鬼才。市立博物館の第3回特別展から、戦前・戦後の代表作、人物像などを紹介します。

10.22

TUESDAY

THE 川越まつり

江戸の天下祭りを今に伝える川越まつり。手古舞姿の女の子を先頭に、若衆たちにひかれる山車。番組では、10月15日火のひっかわせにわく「川越っ子」と観光客の表情を追って、盛り上がる祭りの雰囲気をお送りします。

10.29

TUESDAY

視覚障害者シリーズ⑤ できることを少しづつ

視覚障害者が「まち」に出かけるとき、何がたいへんなことなのか、困っているとき、健常者がどのようにサポートしたらいいのかなどについて考えます。設備で補いきれないところに人の力が求められています。